### 第47回 風力エネルギー利用シンポジウム「初日プログラム」

〇 会期: 2024年11月27日(木)

〇 会場:ビジョンセンター新橋(1801号室) 及び オンライン(Zoomウェビナー)

〇 プログラム:

10:00	10:05	開会挨拶	日本風力エネルギー学会 会長 永尾 徹
-------	-------	------	------------------------

#### 招待講演 I: 風力発電に係る政策と施策の状況 (司会:本田 明弘 副会長)

開始	終了	仮題	ご講演者
10:05	10:35	洋上風力政策と産業育成について	経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー課 風力事業推進室長 福岡 功慶 氏
10:35	11:05	洋上風力発電とインフラ機能の確保	国土交通省 港湾局 海洋·環境課 推進官 川俣 満 氏
11:05	11:35	脱炭素社会に向けた洋上風力発電への期待	環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 地球温暖化対策事業室 地球温暖化対策技術調整官 豊村 紳一郎 氏
11:35	11:50	NEDOにおける風力発電研究開発について	新エネルギー・産業技術総合開発機構 再生可能エネルギー部 風力・海洋ユニット 基盤技術チーム チーム長 大庭宏介 氏
11:50	12:05	JOGMECにおける洋上風力への取組について	エネルギー・金属鉱物資源機構 再生可能エネルギー事業本部 洋上風力事業部 調査課長 福田 真人 氏

#### 招待講演Ⅱ: 浮体式洋上風力普及にむけた取り組み (司会:今村博 副会長)

開始	終了	仮題	ご講演者
13:15	15 13:45 風力発電の国産化の動き		日本風力エネルギー学会 会長 永尾 徹 氏
13:45	14:15	NEDOにおける浮体式洋上風力技術開発について	新エネルギー・産業技術総合開発機構 再生可能エネルギー部 風力・海洋ユニット ユニット長 米倉 秀徳 氏
14:15	14:45	浮体式洋上風力開発に関するFLOWRAの取組について	浮体式洋上風力技術研究組合(FLOWRA) 理事長 寺崎 正勝 氏
14:45	15:15	浮体式洋上風力建設に関するFLOWCONの取組について	浮体式洋上風力建設システム技術研究組合(FLOWCON) 専務理事 水流 正人 氏

#### 学会からの報告: 各研究会の活動状況 (司会:今村博 副会長)

開始	終了	仮題	ご講演者
15:30	15:45	人材育成に関するJWEAの取組報告	人材育成推進WG WG長 植田 祐子(ウインドエナジーコンサルティング)
15:45	15:55	JWEA研究会について	学術事業委員会 委員長 吉田 茂雄(佐賀大学/九州大学)
15:55	16:10	垂直軸風車荷重解析技術研究会報告	垂直軸風車荷重解析技術研究会 主査 原 豊 (鳥取大学)
16:10	16:25	ウィンドファームの流れ場制御研究会報告	ウィンドファームの流れ場制御研究会 主査 内田 孝紀 (九州大学)
16:25	16:40	ブレード設計・製造・O&M 調査研究会報告	ブレード設計・製造・O&M 調査研究会 主査 松信 隆 (戸田建設)

16:40	16:45	閉会挨拶	日本風力エネルギー学会 副会長 本田 明弘
-------	-------	------	--------------------------

#### ポスターセッション (ポスター会場、対面のみ)

開始	終了	仮題	ご講演者	
16:50	17:30		会場: 1703 27件 (出席可能な発表者の立会)	

# 第47回 風力エネルギー利用シンポジウム 2日目「一般研究発表プログラム」 -会場A-

会期: 2025年11月28日(金)

会場: 会場A ビジョンセンター新橋(1603号室) 及び オンライン(Zoom A)

セッション 番号	発表 開始時間	受付番号	演 題	発表者	所 属		
A1:メンテ	ナンス・モニ	タリングI	座長:松信 隆(戸田建設)、副座長:川端 浩和(産業技術総合研究所)				
A1- 1	8:45	C000007	風車故障事故、稼働率およびO&Mに係るアンケート調査結果からの一考察	〇高橋 邦彦1	1. 株式会社風力エネルギー研究所		
A1- 2	9:00	C000009	軟質ブレード保護シートのエロージョン試験に関する研究	〇須藤 大智1 山縣 貴幸2	1. 新潟大学大学院 自然科学研究科 2. 新潟大学 工学部		
A1- 3	9:15	C000014	長期気象・気候データベースCRIEPI-RCM-Era2 に基づくレインエロージョンアトラスの作成	〇酒井 英司1 橋本 篤1 南光 一樹2 高橋 俊彦1 西田村 英寿1 服部 康男1 北野 慈和1	1. 電力中央研究所 2. 東京農工大学		
A1- 4	9:30	C000020	風力発電設備支持物の実測に基づく累積損傷度 評価に関する研究 -長期実測に基づく機械学習 を用いた累積損傷度評価- ★	〇大家 菜摘1 富澤 徹弥2	1. 明治大学大学院 2. 明治大学		
A1- 5	9:45	C000104	風力発電へのRBM(Risk Based Maintenance)の 導入に関する研究	〇清水 陸1 三友 信夫1	1. 日本大学		
A1- 6	10:00	C000035	陸上風車における加速度計測データに基づく構 造減衰の同定と地震応答評価 その1	〇塩井 瑛大1 國松 要介1 森友 義弥1 佐藤 駿洋2 池田 貴昭2 平山 武志2	1. 株式会社構造計画研究所 2. 株式会社ユーラスエナジーホールディングス		
A1- 7	10:15	C000036	陸上風車における加速度計測データに基づく構造減衰の同定と地震応答評価 その2	〇森友 義弥1 國松 葵介1 塩井 英大1 佐藤 駿洋2 池田 貴昭2 平山 武志2	1. 株式会社構造計画研究所 2. 株式会社ユーラスエナジーホールディングス		
				30~10:45)			
A2:メンテ	ナンス・モニ	タリングII	座長:松信 隆(戸田建設)、副座長:河野 孝昭( T	金沢大学)			
A2- 1	10:45	C000068	風車ブレードでの雨滴衝突による衝撃力の計測 手法に関する検証	○粟飯原 あや1 田中 元史1	1. 国立研究開発法人産業技術総合研究所		
A2- 2	11:00	C000046	雨滴によるブレードコーティングの歪シミュレー ション	〇北澤 留弥1 酒井 英司1 高橋 俊彦1	1. 一般財団法人電力中央研究所		
A2- 3	11:15	C000060	風車ブレード劣化状態と構造的影響範囲の一考 察	〇竹下 竜平1 飯田 誠2	1. 東京大学 工学系研究科 先端学際工学専攻 2. 東京大学 先端科学技術研究センター		
A2-4	11:30	C000063	小型IMUによる風車ドライブトレイン荷重監視手法 の構築	〇吉水 謙司1 平野 俊夫1 渡邉 和1 谷山 賀浩1 山田 敏雅1	1. 東芝エネルギーシステムズ株式会社		
	-	_	_	_	_		
A2- 6	12:00	C000044	分布型光ファイバセンシングを用いた海底電力 ケーブル露出長監視における回帰モデル中間表 現に基づく異常検知 ★	○美島 咲子1 矢島 義之1 砺波紀之1 樋野 修吾1 オ川 純一朗1 水口 弘司1	1. 日本電気株式会社		
				〇川端 浩和1 久保 徳嗣1	, 因为研究服务; 十 人		
A2- 7	12:15	C000112	センサー搭載ブレードを用いた実機風車の運転 特性解析 ★	武地 修一1 橋本 瑞樹1 大橋 凌1 小川 路加2	1. 国立研究開発法人産業技術総合研究所 2. 株式会社駒井ハルテック		

A3:メンラ	・ナンス・モニ	-タリングIII	座長:田中 元史(産業技術総合研究所)、副座長	::本庄 暢之(JPハイテック)	
A3- 1	13:15	C000050	2から3MWクラス風車ブレードの雷被害分析 ★	〇安江 優太1 山本 和男1 松井 拓斗1	1. 中部大学
A3- 2	13:30	C000094	風車用CMSで用いる振動センサーの耐雷性能向上に関する研究	〇川上 博貴1 山口 宗1 山本 和男2	1. NTN株式会社 2. 学校法人中部大学
A3- 3	13:45	C000102	カメラシステムを用いた風車落雷位置検出に関する研究 ~SCADAとの連携~ ★	〇村上 剛忠1 松岡 一輝1 松井 拓斗1 山本 和男1	1. 中部大学
A3- 4	14:00	C000027	風車用雷電流検知形落雷検出装置の現地メンテ ナンスに向けた装置開発	○大林 和輝1 柳川 俊一1 今井 勇夫2 大輪 正文2	1. 株式会社昭電 2. iSA電子システム
A3- 5	14:15	C000119	模擬雷撃実験による風車ブレード微細雷撃損傷 痕可視化材料の検証	〇藤本 修平1	1. 国立研究開発法人 海上·港湾·航空技術研究所 海 上技術安全研究所
A3- 6	14:30	C000120	マルチエージェントシミュレーションを用いた洋上 風力発電メンテナンスモデルの開発	〇芳賀 巧己1 本田 明弘2 久保田 健4 加藤 隆一3	1. 弘前大学大学院 地域共創科学研究科 2. 青森公立大学 経営経済学部 3. 弘前大学大学院 理工学研究科 4. 弘前大学 理工学研究科
A3- 7	14:45	C000121	マルチエージェントシミュレーション(MAS)を用いた 洋上風力発電O&Mにおける作業船隻数の影響 分析	〇加藤 隆一1 本田 明弘3 久保田 健4 芳賀 巧己2 岡崎 衆介1	1. 弘前大学大学院 理工学研究科 2. 弘前大学大学院 地域共創科学研究科 3. 青森公立大学 経営経済学部 4. 弘前大学 理工学研究科
_	-		- 4.50/	_	-
A4:気象	· <b>海象Ⅱ</b> ⊠	・ ・ ・ 大澤 網	休憩(15:1 『夫(神戸大学)、副座長:谷山 賀浩(東芝エネルギ・	5~15:30) -システムズ)	
A4- 1	15:30	C000082	複雑地形サイトの風況予測精度における解析風向の影響	〇藤倉 理人1 高桑 晋1 藤川 凛太郎1 遠月 力1 内田 孝紀2	1. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社 2. 九州大学
A4- 2	15:45	C000017	複雑地形上ウィンドファーム内の風特性が風車の 発電量および振動に及ぼす影響に関する研究	〇林 武郎1 前田 太佳夫1 鎌田 泰成1 口垣内 健介1 三輪 大貴1	1. 三重大学
A4- 3	16:00	C000110	大気安定度・地形・風車後流の効果を考慮した洋 上風速の鉛直分布の予測	〇山口 敦1 タヴァナ アリレザ1 宋 云鵬1 石原 孟1	1. 東京大学
A4- 4	16:15	C000071	風洞実験を用いた着氷による風速計の停止条件 と減衰率の評価	〇宇野 史睦1 長岡谷 強木2 水戸 俊成2 上年 祐元2 上年 拓巴2 園藤 研也3 佐藤 弘岐 4	1. 日本大学 文理学部 2. レラテック株式会社 3. ユーラスエナジーホールディングス 4. 防災科学技術研究所
	-		_	-	_
A4- 6	16:45	C000010	日本の沿岸域における気流解析モデルの適用可能性に関する研究	○貫井 佑真1 Tay Ken2 渡邊 東史1 近藤 恵美1 住吉 奈央子1 Koh Jian Hao2	1. DNV AS Japan 2. DNV Singapore Pte. Ltd.
A4- 7	17:00	C000111	線状対流系豪雨発生時の洋上及び沿岸域の風 況分析	〇渡邉 康一1 内田 孝紀1	1. 九州大学
A4- 8	17:15	C000006	線状対流系豪雨の抑制に向けたクラスタウエイク 現象の定量評価 ★	〇内田 孝紀1 渡邉 晋4 福原隆彰3 荒木 啓司3 曽我 隆2	1. 九州大学 応用力学研究所 2. 大阪大学 D3センター 3. 鉄道総合技術研究所 4. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社

# 第47回 風力エネルギー利用シンポジウム 2日目「一般研究発表プログラム」 -会場B-

会期: 2024年11月28日(金)

会場: 会場B ビジョンセンター新橋(1605号室) 及び オンライン(Zoom B)

セッション 番号	発表 開始時間	受付番号	演題	発表者	所 属
B1:ライダ・	— I 座長	長:植田 祐子	(WINC)、副座長:西尾 宣俊(電源開発)		
B1- 1	8:45	C000090	FLSの動揺計測に関する研究	〇邊見 力1 高桑 晋1 渡邊 慶一郎1 長名川 聖矢1 糸島 裕樹1 渡邉 翔太郎1 山口 敦2	1. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社 2. 足利大学
B1- 2	9:00	C000116	DSL同時観測に基づく風況非一様性を考慮したFLSの 精度検証	〇田中 燈子1 大澤 輝夫1 内山 将吾1.5 小長谷 瑞木1.6 見晦 康 康之1.6 濱市 走龍蔵3 嶋田 進4 谷山 賀浩7	<ol> <li>国立大学法人神戸大学</li> <li>イー・アンド・イー ソリューションズ株式会社</li> <li>日本気象株式会社</li> <li>国立研究開発法人産業技術総合研究所</li> <li>RWE Renewables Japan合同会社</li> <li>レラテック株式会社</li> <li>東芝エネルギーシステムズ株式会社</li> </ol>
B1- 3	9:15	C000043	フローティングライダーシステムを用いた乱流計測のた めの動揺補正手法の現地実証	〇藤本 拓也1 圓尾 太朗1 上田 裕洋1 荒木 龍蔵1 松本 健寛1	1. 日本気象株式会社
B1- 4	9:30	C000045	スキャニングライダー観測からの風速場推定における フィッティングパラメータの影響 ★	〇栗本 諒太1 ゴイト ジェイ プラカス1 亀田 孝嗣1	1. 近畿大学
B1- 5	9:45	C000065	スキャニングライダーの鉛直観測性能の定量的評価:エ アロゾル条件や気象条件との関連	〇金子 滉克1 渡邉 諒一1 池田貴史1 長田賢志1 吉川茂幸1 林 宏典1	1. 一般財団法人日本気象協会
B1- 6	10:00	C000109	観測データと模擬風速場を利用したライダーによる乱流 強度計測誤差の原因の考察	〇吉野 亜香利1,2 山口 敦2 渡邊 慶一郎3 高桑 晋3	1. 株式会社構造計画研究所 2. 足利大学 3. ENEOS リニューアブル・エナジー株式会社
B1- 7	10:15	C000130	鉛直ライダーを用いた風況観測における10分間のデータ取得サンプル数に関する感度実験	〇中里 廉1 大澤 輝夫2 小長谷 瑞木1,2,3 見崎 豪之1,2 水戸 俊成1 吉岡 大秋1	1. レラテック株式会社 2. 神戸大学大学院 海事科学研究科 3. 一般社団法人むつ小川原海洋気象観測センター
			休憩(10:30~	10:45)	
B2:ライダ	—Ⅱ 座長	長:林 宏典(E	日本気象協会)、副座長:刈込 界(WINC)		
B2- 1	10:45	C000129	風力発電事業への活用に向けた国産小型水平スキャニ ング型ドップラー・ライダーの開発	〇東 邦昭1 古本 淳一1 宇野 卓矢1 Taylor Nunes1 村上 優1	1. メトロウェザー株式会社
B2- 2	11:00	C000133	複雑な地形に設置された風車のSCADAデータの分析	〇本田 明弘1 笹沼 菜々子2	1. 青森公立大学 経営経済学部 2. 弘前大学大学院 理工学研究科 博士後期課程
B2- 3	11:15	C000059	An Analytical Model for Predicting Mean Wind Speed over Complex Terrain Considering the Ratio of Atmospheric Boundary Layer Depth to Mountain Height	OTong Zhou1 Takeshi Ishihara1	1. The University of Tokyo
B2- 4	11:30	C000089	べき乗則に従わない風速の鉛直プロファイルの研究 一荒川だしのLiDAR観測データの事例解析—	〇静居 竜大1 中村 祐輔2 内田 孝紀3 日下 博幸4	1. 合同会社も/筑波大学大学院 2. 立正大学 地球環境科学部 3. 九州大学 応用力学研究所 4. 筑波大学 計算科学研究センター
B2- 5	11:45	C000070	スキャニングドップラーライダーの積分時間による10分 値風況計測精度の予備的検討	〇渡邊 慶一郎1 高桑 晋1 藤川 凛太郎1 内田 孝紀2	1. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社 2. 九州大学 応用力学研究所
B2- 6	12:00	C000048	エジプト・スエズ湾風力発電所における大気安定度特性の評価	〇市川 弘人1 浅倉 奨之1 内田 孝紀2	1. 株式会社ユーラスエナジーホールディングス 2. 国立大学法人九州大学 応用力学研究所
B2- 7	12:15	C000095	機械学習による数値気象予報補正を用いた洋上風況予 報の高精度化の検討	〇後藤 和恭1,2 内田 孝紀2	1. 電力中央研究所 2. 九州大学
			昼食(12:30~	13:15)	

B3:ウェイ	<b>'ク!</b> 座長:	林 宏典(日本	▶気象協会)、副座長∶小長谷 瑞木(レラテック)		
 B3− 2	13:30	C000042	ー ウエイクモデル開発に資する実機風車の後流データ分析		
B3- 3	13:45	C000049	風向乱れを考慮したトップハット型ウェイクモデルのロー タ平均手法の提案	〇藤川 凛太郎1,2 高桑 晋1 渡邊 慶一郎1,2 内田 孝紀3	1. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社 2. 九州大学大学院 総合理工学府 3. 九州大学 応用力学研究所
B3- 4	14:00	C000086	日本型ウエイクモデルの開発と大型商用風車を用いた 実証研究 一その12. 風洞実験、CFD、現地観測および機械学習に よるウエイクの現象把握と予測精度考察—	〇高藻	1. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社 2. 東京ガス株式会社 3. 九州大学 応用力学研究所
B3- 5	14:15	C000041	浮体式風車ウェイク現象の評価技術の研究開発 その6:風洞実験による流入風乱流強度が浮体式洋上 風車ウエイクに与える影響の評価	〇大城 翔貴1 澁谷 光一郎2 深谷 侑輝1 乾 真規2 谷山 閏浩1 吉田 忠相2 内田 孝紀3	1. 東芝エネルギーシステムズ株式会社 2. カナデビア株式会社 3. 九州大学 応用力学研究所
B3- 6	14:30	C000067	浮体式風車ウェイク現象の評価技術の研究開発 その7:ピッチ動揺する2基の浮体式風車のウエイクの 干渉に関する研究	〇澁谷 光一郎1,2 大城 翔貴3 乾 真規1 深谷 侑輝3 吉田 賀浩3 内田 孝紀4	1. カナデビア株式会社 2. 九州大学大学院 総合理工学府 3. 東芝エネルギーシステムズ株式会社 4. 九州大学 応用力学研究所
B3- 7	14:45	C000052	浮体式風車ウエイク現象の評価技術の研究開発 その8: DSLのRHIスキャンによる風車ウエイクの評価	〇齋藤 啓太1 深谷島 朝輝 鹿仁城 翔 賀浩 大城 賀浩1 谷乾 貞 忠 相2 内田 孝紀3	1. 東芝エネルギーシステムズ株式会社 2. カナデ ビア株式会社 3. 九州大学 応用力学研究所
B3- 8	15:00	C000074	浮体式風車ウエイク現象の評価技術の研究開発 その9:実機風車における風荷重に対するウエイクの影響	〇平野 俊夫1 吉水山 俊司1 宗治1 深治 有海1 倉地 崇人2 神乾 真 忠 裕2 乾 更 思 忠相3 內田 孝紀4	1. 東芝エネルギーシステムズ株式会社 エネルギーシステム技術開発センター 2. 日本精工株式会社 3. カナデビア株式会社 4. 九州大学 応用力学研究所
B4:ウェイ	プクπ 広星	Ⅰ. 恭州 由件	休憩(15:15~ (東京大学)、副座長:吉村 淳(GPI)	~15:30)	
B4-1	15:30	C000022	風車ウェイクの観測および評価手法の検討:その3 スキャニングライダーのデータ取得と気象要素の関係	〇池田 貴史1 林 宏典1 嶋田 進2 小垣 哲也2 深谷 槓輝3 谷山 賀浩3	1. 一般財団法人日本気象協会 2. 国立研究開発法人産業技術総合研究所 3. 東芝エネルギーシステムズ株式会社
B4- 2	15:45	C000026	風車ウェイクの観測および評価手法の検討:その4 スキャニングライダーのデュアル観測によるウェイク観 測最適化	〇嶋田 進1 小垣 哲也1 池田 貴史2 林 宏典2 深谷 侑輝3 谷山 賀浩3	1. 国立研究開発法人産業技術総合研究所 2. 一般財団法人日本気象協会 3. 東芝エネルギーシステムズ株式会社
B4- 3	16:00	C000051	風車ウェイクの観測および評価手法の検討: その5 複数のデュアルスキャニングライダーを用いた洋上風車 ウェイクの解析	〇深谷 侑輝1 谷山 賀浩1 池田 貴史2 林 宏典2 嶋田 進3 小垣 哲也3	1. 東芝エネルギーシステムズ株式会社 2. 一般財団法人日本気象協会 3. 国立研究開発法人産業技術総合研究所
B4- 4	16:15	C000087	ウィンドファーム内ウェイク可視化ソフトウェア WakeVis の開発	○遠藤 誉英1	1. 東京電力ホールディングス株式会社
B4- 5	16:30	C000113	エ学モデルに基づく浮体式洋上ウィンドファームにおけるウェイクステアリング評価	〇小倉 悠暉1 涌井 徹也1 望月 航2 夏 一青2 松本 陽介2	1. 大阪公立大学 2. 東電設計
B4- 6	16:45	C000122	風車離隔距離を考慮したウエイクステアリングの有用性 検証	〇渡邉 翔太郎1 高桑 晋1 渡邊 慶一郎1 糸島 祐樹1 望月 啓世1	1. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社

B4- 7	17:00		Porous Disk Wake Modelを用いた大気安定度を考慮した風車ウェイクの精度検証	〇浅倉 奨之1 市川 弘人1 内田 孝紀2	1. 株式会社ユーラスエナジーホールディングス 2. 国立大学法人九州大学 応用力学研究所	
B4- 8	17:15		ポーラスディスクを用いた風車ウエイク気流特性の再現 とウィンドファームへの適用	〇藤本 信義1 高田 青2 内田 孝紀2	1. 九州大学大学院 総合理工学府 2. 九州大学 応用力学研究所	
	閉会挨拶 永尾会長 (17:30~17:40)					

### 第47回 風力エネルギー利用シンポジウム 2日目「一般研究発表プログラム」 -会場C-

会期: 2024年11月28日(金)

会場: 会場C ビジョンセンター新橋(1602号室) 及び オンライン(Zoom C)

セッション 番号	発表 開始時間	受付番号	演 題	発表者	所 属		
	C1:小型風車 座長:原 豊(鳥取大学)、副座長:涌井 徹也(大阪公立大学)						
_	_	_	_	_	<del>-</del>		
C1- 1	9:15	C000040	ー 大きく円弧状に前進・後退スイープさせた小形水平軸 風車用ブレードの予備的研究(その3:ストロボライト撮 影によるブレード先端部の変形撮影実験)	一 〇川原 拓真2 柳 尊心2 中村 光輝2 谷野 雄太1 青野 雄太1 中武 靖仁1	一 1. 久留米工業高等専門学校 機械工学科 2. 久留米工業高等専門学校 専攻科		
C1- 2	9:30	C000034	大きく円弧状に前進・後退スイープさせた小形水平軸 風車用ブレードの研究(剛性の異なるブレードの変形および出力性能の比較)	〇柳 尊心2 川原 拓真2 菅原 陽葉2 谷野 忠和1 青野 雄太1 中武 靖仁1	1. 久留米工業高等専門学校 機械工学科 2. 久留米工業高等専門学校 専攻科		
C1- 3	9:45	C000091	Development of a Hardware-in-the-Loop Simulator for a Variable-Speed Pitch-Regulated Shrouded Wind Turbine	OHongzhong Zhu1 Koichi Watanabe1 Changhong Hui1 Takanori Uchida1	1. Kyushu University		
C1-4	10:00	C000031	ウィングレットの向きが揚力型垂直軸風車の性能に与 える影響	〇本田 伊吹1 宮國 健司3 谷野 忠和2	1. 北九州市立大学大学院 博士前期課程 環境工学専攻機 械システムコース 2. 久留米工業高等専門学校 機械工学科 3. 北九州市立大学 国際環境工学部 機械システム工学科		
C1- 5	10:15	C000033	YouTubeで1kW級風車の製作に挑戦!「風車つくり工 房」	〇飛永 育男1	1. 合同会社風力発電機研究所		
			休憩(10:30~	~10:45)			
C2:洋上属	<b>風力 I</b> 座:	長:中條 俊樹	尌(海上技術安全研究所)、副座長:山野井 毅(ユーラスエ	ナジー)			
C2- 1	10:45	C000075	損傷等価波高と海流速を考慮した浮体式洋上風力発 電設備の疲労損傷度の評価手法の提案	〇山口 洸1 佐藤 卓馬1 永井 卓磨1 石原 孟2	1. 東京ガス株式会社 2. 東京大学		
C2- 2	11:00	C000077	水深15~50mにおける15MW級洋上風車着床式支持構造物の地震時動的挙動評価	〇梁 婧怡1 中村 昭裕2 佐藤 憲次2 入江 敬3 江尻 知幸3 嶋村 洋介1	1. 株式会社構造計画研究所 2. MHペスタスジャパン株式会社 3. 日鉄エンジニアリング株式会社		
C2- 3	11:15	C000053	非液状化地盤におけるモノパイルの3次元FEM解析と 動的遠心力載荷試験による検証	〇河本 悠歩1 古島 優希1 石原 孟2	1. 清水建設株式会社 建築総本部 原子力·火力本部 計画 部 2. 東京大学大学院 工学系研究科		
C2- 4	11:30	C000085	日本国内外基準による地盤定数設定手法の整理とその洋上着床式風車支持構造物への影響	〇張 楚1 加藤 弘之1 大石 祐太2 川上 裕子2 シャフィ エスエム2	1. 株式会社JERA 2. Arup		
C2- 5	11:45	C000097	3次元FEM解析による砂地盤中のモノパイル式基礎の 繰返し累積変形の予測	〇石井 やよい1 嶋田 健司1 石原 孟2	1. 清水建設株式会社 技術研究所 2. 東京大学大学院 工学系研究科		
C2- 6	12:00	C000103	洋上風車用タワー製造時における板継ぎ溶接部の非 破壊検査自動化技術について	〇佐藤 悠樹1 中本 啓介1 内村 直弘1	1. 株式会社駒井ハルテック		
C2- 7	12:15	C000081	告示波の規定減衰と風車支持物の構造減衰の違いが 応答のばらつきに与える影響	〇倉田 悠暉1 梁婧怡1 嶋村 洋介1 中村 昭裕2 佐藤 憲次2 入江 敬3 竹山 雄一郎3	1. 株式会社構造計画研究所 2. MHIベスタスジャパン株式会社 3. 日鉄エンジニアリング株式会社		
	昼食(12:30~13:15)						

C3:気象・	· <b>海象 I</b>	至長:嶋田 進	(産業技術総合研究所)、副座長: 今村 博(WINC)			
C3-1	13:15	C000079	数値シミュレーションによる陸風に対して形成される沿岸海域での内部境界層の再現性	〇糸島 裕樹1 高桑 晋1 藤川 凛太郎1 小長谷 瑞木2.4 内田 孝紀3 大澤 輝夫2	<ol> <li>ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社</li> <li>神戸大学</li> <li>九州大学</li> <li>レラテック株式会社</li> </ol>	
C3-2	13:30	C000099	メソスケールモデルとベストトラックデータを用いた極値 波高の予測に関する研究	石原 孟2 福島 雅人2 〇大森 政則1 荒川 洋1	1. 株式会社水域ネットワーク 2. 東京大学大学院 工学系研究科	
C3-3	13:45	C000012	LFM-GPVとMSM-GPVの風速プロファイルの精度評価	〇見﨑 豪之1,2 大澤 輝夫2 小長谷 瑞木1,2,3 吉岡 大秋1	1. レラテック株式会社 2. 神戸大学大学院 海事科学研究科 3. 一般社団法人むつ小川原海洋気象観測センター	
C3-4	14:00	C000057	風況マップ作成におけるWRF PBLスキームの比較検討	〇赤井 玲那1 大澤 輝 瑞木1.2 見崎豪之1.2 神谷 明住香3 渡邊 茂3 町田 平百1.4 高桑 晋5	1. 神戸大学大学院 海事科学研究科 2. レラテック株式会社 3. 一般財団法人日本気象協会 4. RWE合同会社 5. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社	
C3-5	14:15	C000066	数値シミュレーションを用いた風況観測値補完に関する検証	〇長谷川 聖矢1 高桑 晋1 大澤 輝夫2	1. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社 2. 神戸大学大学院 海事科学研究科	
C3-6	14:30	C000024	Evaluation of Profiling LiDAR-based Wind Field Measurements using Large Eddy Simulation ★	ORamarajan Jeganathan1 Jay Prakash Goit1 Atsushi Yamaguchi2	Department of Mechanical Engineering, Faculty of Engineering, Kindai University, Japan     Construction and Environmental Engineering, Faculty of Engineering, Ashikaga University, Japan	
C3-7	14:45	C000093	風波砕波によって発生する海水飛沫の推定モデル	〇草場 浩平1,3 杉原 裕司2 趙 先珽3	1. 日本工営株式会社 2. 九州大学大学院 総合理工学研究院 3. 九州大学大学院 総合理工学府	
C3-8	15:00	C000038	水槽実験による分布型音響センシングを用いた海象状態モニタリングの検証 ★	〇矢島 義之1 美島 唉子1 砺波 紀之1 樋野智 答之1 相才川 小山 弘司1	1. 日本電気株式会社	
			休憩(15:15~	~15:30)		
C4:洋上	風力Ⅱ 座	長:今村 博(	(WINC)、副座長:久保田 健(弘前大学)			
C4- 1	15:30	C000114	浮体式洋上風車の連成応答解析手法の開発 その2:弾性相似模型を用いた水槽実験による風車タ ワーとセミサブ型浮体の2次波力応答特性評価	〇仲村 岳1 渡邉 和1 藁科正彦1 谷山賀浩1 高岡 繭子2 鈴木 英之2	1. 東芝エネルギーシステムズ株式会社 2. 東京大学大学院 工学系研究科 システム創成学専攻	
C4- 2	15:45	C000106	浮体式洋上風力発電の洋上施工における船舶仕様差 異の影響評価	〇丸宮 佳季1 和田 良太1 吉本 治樹2	1. 東京大学大学院 新領域創成科学研究科 海洋技術環境 学専攻 2. ジャパン マリンユナイテッド株式会社	
C4- 3	16:00	C000125	着床式洋上風力発電所建設における気象・海象リスク を考慮した複数船舶運用モデルの開発	○野呂 健人1 本田 明弘2 久保田 健3	1. 弘前大学大学院 2. 青森公立大学 / 弘前大学 3. 弘前大学 地域戦略研究所	
C4- 4	16:15	C000115	海潮流による半没水円柱の非線形流体力の数値解析	〇大鳥 弘雅1 菊地 由佳1 石原 孟1	1. 東京大学 工学系研究科	
C4- 5	16:30	C000064	鋼管いかだ型浮体式洋上風力の特徴 ★	〇川上 悟1	1. 個人会員	
C4- 6	16:45	C000131	自由航行型洋上風力発電システム ★	〇上野 康男1	1. 個人会員	
C4- 7	17:00	C000008	風力、太陽光、揚水発電を統合した経済的な洋上発電 システムの提案	〇三好 一賢1	1. 株式会社富士システム研究所	
C4- 8	17:15	C000019	アレイケーブル配置の最適化モデルの提案その1 (感度分析による実務利用の可能性評価)	〇千原 美季1 佐藤 勝弘1 麻生 裕司1 中尾 徹1	1. 国際気象海洋株式会社	

# 第47回 風力エネルギー利用シンポジウム 2日目「一般研究発表プログラム」 -会場D-

会期: 2024年11月28日(金)

会場: 会場D ビジョンセンター新橋(1604号室) 及び オンライン(Zoom D)

セッション 番号	発表 開始時間	受付番号	演 題	発表者	所 属	
D1:大型風車 I 座長:本田 明弘(青森公立大学)、副座長:鎌田 泰成(三重大学)						
D1- 1	8:45	C000013	2MW級風車のリプレース工事のための追加造成を抑える工事設計 一新型風車用タワークレーンJCW1250の活用―	〇吉村 直己1 岡野 雅史1,2 水本 正博1	1. 東光電気工事株式会社 2. 株式会社TAリフト	
D1- 2	9:00	C000037	2MW風車のロータ空力基本設計 ★	〇村田 淳介1 戸塚 義孝1 長島 久敏1 富井 雄太1 鈴木 章弘2	1. 株式会社風力エネルギー研究所 2. 合同会社2メガワット	
D1- 3	9:15	C000029	15MW洋上風車にかかる疲労荷重を考慮した風車ブレードピッチ制御器の性能評価	〇窪田 凌征1 原尚之1 小西 啓治1 杉谷 栄規1	1. 大阪公立大学	
D1- 4	9:30	C000118	20MW級マルチパス風車に関する概念検討	〇山﨑 雅直1 吉水 勇人1 滝野 昌平2 フェクリー モハメド3 吉田 茂雄4	1. 東京電力ホールディングス株式会社 経営技術戦略研究所技術開発部 2. 東京電力ホールディングス株式会社 技術戦略ユニット 土木・建築統括室 3. Department of Electrical Power and Machine Engineering, Zagazig University 4. 佐賀大学 海洋エネルギー研究所, 九州大学 応用力学研究所	
D1- 5	9:45	C000011	洋上風力発電のLCOE低減を目指す風車主軸用滑り軸 受ユニットのためのベンチ試験機の開発	○佐野 貴広1 池端 利尚1 森成良1 ルシュディモスタファ2 松岡 晃史2 吉田 茂雄2,3	1. 大同メタル工業株式会社 風車技術研究所 2. 佐賀大学 海洋エネルギー研究所 3. 九州大学 応用力学研究所	
D1- 6	10:00	C000016	独立ピッチ制御を利用した浮体式洋上風力発電システムの動揺と荷重の低減に関する研究 ★	〇本間 慶太1 菊地 由佳1 石原 孟1	1. 東京大学大学院	
D1- 7	10:15	C000076	肝付WFにおける暴風時の風車挙動の観測とその再現 解析	〇佐藤 駿洋1 上條 拓也1 大窪 寿志1 宇都宮 智昭2	1. 株式会社ユーラスエナジーホールディングス 2. 九州大学大学院 工学研究院	
			休憩(10:30	0~10:45)		
D2:大型』	<b>虱車II</b> 座县	長∶吉田 茂雄	性(佐賀大学)、副座長:飯野 光政(足利大学)			
D2- 1	10:45	C000015	風車の連成解析を利用した能登半島地震によるブレード折損の要因解明に関する研究 ★	〇菊地 由佳1 南 孝太郎1 石原 孟1	1. 東京大学大学院	
D2- 2	11:00	C000132	プラズマアクチュエータによる出力300kW水平軸風車の性能改善に関する実証実験	〇久保 徳嗣1 田中 元史1 川端 浩和1	1. 国立研究開発法人産業技術総合研究所	
D2- 3	11:15	C000047	風車翼におけるプラズマ気流制御の効果に関する実験 的研究	〇笠原 大聖1 鎌田 泰成1 瀬古知大1 前田 太佳夫1 田中 元史2 久保 徳嗣2 渡辺 延由3	1. 三重大学 2. 国立研究開発法人産業技術総合研究所 3. 株式会社朝日ラバー	
D2- 4	11:30	C000073	乱流風況場における大型風車の特性に翼ねじれ応答 が及ぼす影響分析	〇望月 航1 松本 陽介1 涌井 徹也2	1. 東電設計株式会社 2. 大阪公立大学大学院 工学研究科	
D2- 5	11:45	C000025	粗滑面を用いた風車ブレードが風車トルクに及ぼす影響	〇服部 太樹1 前田 太佳夫1 鎌田 泰成1 納富 一輝1 永見 李子2 千見 豪之 川口 慶人1	1. 三重大学大学院 工学研究科 2. 大日本印刷株式会社	
D2- 6	12:00	C000032	粗滑面を設けた風車翼の油膜法による流れの可視化	〇川口 慶人1 前田 太佳夫1 鎌田 泰成1 服部 太樹1 納富 一 二 一 二 一 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	1. 三重大学大学院 工学研究科 2. 大日本印刷株式会社	

D2- 7	12:15	C000124	降雪を用いた実機風車の後流可視化と気流解析シミュ レーションによる評価	〇鹿内 柊吾1 岡崎 衆介2 本田 明弘3 久保田 健4	1. 弘前大学大学院 地域共創科学研究科 2. 弘前大学大学院 理工学研究科 3. 青森公立大学 経営経済学部 4. 弘前大学 理工学研究科		
<u>昼食(12:30~13:15)</u> <b>D3:垂直軸風車</b> 座長: 飛永 育男(日立製作所)、副座長: 出野 勝(JWEA)							
D3- 1	13:15	C000061	V形ダリウス風車の翼端形状に関する風洞実験及び数 値流体力学解析	〇櫻井 遼1 河野 孝昭1 Moch Fakhrul Fauzi1 馬場先 貴紀1 飯田 侃1 木綿 隆弘1 小松 信義1 Heragy Mohamed1	1. 金沢大学		
D3- 2	13:30	C000062	遺伝的アルゴリズムを用いた二次元ミニチュア垂直軸 型ロータの配置最適化	〇原 豊1 モラル モハメッド シャミム1 稲井 寛人1 上代 良文2 朱 洪忠3	1. 国立大学法人鳥取大学 2. 香川高等専門学校 3. 九州大学 応用力学研究所		
D3- 3	13:45	C000105	浮遊軸型風車の年間発電量に関する研究	〇高野 晋1	1. 東京電力ホールディングス株式会社		
D3- 4	14:00	C000108	揚力型と抗力型のダブルタービン方式による風力発電 効率向上	Oショウ シキ1	1. 東京工科大学		
D3- 5	14:15	C000123	複合式垂直軸型風車AICVAWTにおけるアジマス角および風速に対する揚力変動の調査	〇岡田 歩大1 栗山嘉文1 国枝真澄1 小林義光1	1. 岐阜工業高等専門学校		
D3- 6	14:30	C000127	抗力式垂直軸マイクロ風車システムの風応答推定に関する検討	〇久保田 健1 葛西 昭治2 岡崎 衆介1 芳賀藤 隆一1 阿部 真知4	1. 弘前大学 理工学研究科 2. 弘前大学 3. 弘前大学 地域共創科学研究科 4. 弘前大学 理工学部		
D3- 7	14:45	C000030	垂直軸風車運転時の翼の循環に関する実験的研究	〇笹古 凌我1 鎌田 泰成1 日比 健太郎1 前田 太佳夫1	1. 三重大学		
D3- 8	15:00	C000039	自立旋回可能な円筒翼による完全自立型垂直軸マグナス風車の予備的検討	〇原 侑豊2 田中 勇大2 谷野 忠和1 宮國 健司3	1. 久留米工業高等専門学校 機械工学科 2. 久留米工業高等専門学校 専攻科 3. 北九州市立大学 国際環境工学部 機械システム工学科		
D4 #463	ST. ST. ST.	· - + # +	・ 休憩(15:15 * たたことが、副庶長 特田 サス (2002)	5~15:30)			
D4:社会	<b>学谷性</b> 性	景: 本果 芽	美(名古屋大学)、副座長:植田 祐子(WINC)	0.4 = × m.	T		
D4- 1	15:30	C000018	北九州市における洋上風力発電の人材育成について	O牛房 義明1 井上 浩一1 小田 拓也1 佐々木 卓実1 三戸 俊和1 姚 智華1	1. 北九州市立大学		
D4- 2	15:45	C000023	利尻町、奥尻町、大島町、対馬市における浮体式洋上風力発電による地域の脱炭素化ビジネス促進事業の成果について	〇佐藤 郁1 岩佐藤 明彦2 杉山島 正壽4 花見 花輔5 菅原 蔣子7 佐藤 八章子8 鍵原 正典9	1. 一般社団法人オフショアウィンドファーム事業推進協会 2. 北海道利尻町 3. 北海道奥尻町 4. 東京都大島町 5. 長崎県対馬市 6. 株式会社ドーコン 7. 日本工営株式会社 8. 西部環境調査株式会社 9. 株式会社チョープロ		
D4- 3	16:00	C000055	風力産業の動向と展望に係る国内外比較	〇村上 朋子1	1. 一般財団法人日本エネルギー経済研究所		
D4- 4	16:15	C000096	浮体式洋上風力発電における合意形成の比較分析	〇竹内 彩乃1 佐藤 郁2 岩佐 明彦3 杉山 静治4 川島 正憲5 花見 裕輔6	1. 東邦大学 2. オフショアウィンドファーム事業推進協会 3. 北海道利尻町 4. 北海道奥尻町 5. 東京都大島町 6. 長崎県対馬市		
D4- 5	16:30	C000098	浜里ウインドファームにおける海ワシ類の衝突要因の 考察	〇北村 亘1 齋藤 匡浩1 仲條 竜太2 本庄 玄3 加藤 潤3	<ol> <li>東京都市大学</li> <li>アジア航測株式会社</li> <li>株式会社ユーラスエナジーホールディングス</li> </ol>		
D4- 6	16:45	C000101	ABMを用いた住民の風力発電施設に対する態度シミュレーション: 稚内市を例に	〇陳 紹宇1 分山 達也1	1. 東京科学大学		
D4- 7	17:00	C000128	再エネ電力60%に向けて、風力エネルギー大量導入と 蓄電池必要量、出力抑制にかかる考察	○竹濱 朝美1 歌川 学2	1. 立命館大学 産業社会学部 2. 国立研究開発法人産業技術総合研究所		
_	_	_	_	_	_		

# 第47回 風力エネルギー利用シンポジウム「ポスターセッション・展示」

会期:2025年11月27(木)~28日(金)

11月27日、16:50~17:30に出席可能な発表者の立会(ポスターセッション)

**会場:ビジョンセンター新橋 (1703号室)** プログラム: 演題に付した★は口頭発表を含む

セッション 番号	受付番号	分類	演 題	発表者	所 属
PS-01	C000028		BladedによるIEA22MWセミサブ型浮体式風車モデルの構 築	〇長島 久敏1 戸塚 義孝1 村田 淳介1 富井 雄太1	1. 株式会社風力エネルギー研究所
PS-02	C000021	洋上風力発電 (支持構造物・施工・港湾・船舶 等を含む)	洋上の特性を活用した浮体式洋上風力発電機の検討	〇織田 繁夫1	1. 個人会員
PS-03	C000016		独立ピッチ制御を利用した浮体式洋上風力発電システム の動揺と荷重の低減に関する研究 ★	〇本間 慶太1 菊地 由佳1 石原 孟1	1. 東京大学大学院
PS-04	C000064		鋼管いかだ型浮体式洋上風力の特徴 ★	〇川上 悟1	1. 個人会員
PS-05	C000131		自由航行型洋上風力発電システム ★	〇上野 康男1	1. 個人会員
PS-06	C000015	大型風車	風車の連成解析を利用した能登半島地震によるブレード 折損の要因解明に関する研究 ★	〇菊地 由佳1 南 孝太郎1 石原 孟1	1. 東京大学大学院
PS-07	C000037	(ブレード等の要素技術・部品 等を含む)	2MW風車のロータ空力基本設計 ★	〇村田 淳介1 戸塚 義孝1 長島 久敏1 富井 雄太1 鈴木 章弘2	1. 株式会社風力エネルギー研究所 2. 合同会社2メガワット
PS-08	C000005	メンテナンス・モニタリング	風力発電設備向け潤滑技術の全体最適化 - 機器寿命延長とTCO(総保有コスト)削減を実現する最 適潤滑剤選定アプローチ -	〇松前 秀1	1. bpジャパン株式会社 カストロール 工業用潤滑油事業本部
PS-09	C000072		風車ブレード保護シートの界面接着強度が保護シートの エロージョン初生に及ぼす影響	○大澤 泰樹2 田中 元史1 田中 裕之1 粟飯原 あや1 沖野 晃俊2	1. 国立研究開発法人産業技術総合 研究所 再生可能エネルギー研究セン ター 風力エネルギー研究チーム 2. 東京科学大学 総合研究院 未来産 業技術研究所
PS-10	C000044		分布型光ファイバセンシングを用いた海底電力ケーブル 露出長監視における回帰モデル中間表現に基づく異常 検知 ★	〇美島 咲子1 矢島 義之1 砺波紀之1 樋野 経之1 相部 修善1 才川 弘一朗1 水口 弘司1	1. 日本電気株式会社
PS-11	C000020		風力発電設備支持物の実測に基づく累積損傷度評価に 関する研究 -長期実測に基づく機械学習を用いた累積損傷度評価- ★	〇大家 菜摘1 富澤 徹弥2	1. 明治大学大学院 2. 明治大学
PS-12	C000050		2から3MWクラス風車ブレードの雷被害分析 ★	〇安江 優太1 山本 和男1 松井 拓斗1	1. 中部大学
PS-13	C000102		カメラシステムを用いた風車落雷位置検出に関する研究 ~SCADAとの連携~ ★	〇村上 剛忠1 松岡 一輝1 松井 拓斗1 山本 和男1	1. 中部大学
PS-14	C000112		センサー搭載ブレードを用いた実機風車の運転特性解析 ★	〇川端 浩和1 久保 徳嗣1 武地修一1 橋本 港樹1 大橋 路加2	1. 国立研究開発法人産業技術総合 研究所 2. 株式会社駒井ハルテック
PS-15	C000056	気象・海象の観測・予測	浮体式洋上風力発電エリアにおける海象観測システム の比較検証報告	〇松本 健寛1 藤本 拓也1 村上 悠馬1 佐藤 浩平1 上田 裕洋1	1. 日本気象株式会社
PS-16	C000117		陸上風力発電所における風況観測のサイト代表性に関するケーススタディ	〇新宅 江莉佳1 見﨑豪之1.2 小長谷 瑞木1.2.3 矢作 和臣1 張 博大4 市川 弘人4 浅倉 奨之4	1. レラテック株式会社 2. 神戸大学大学院 海事科学研究科 3. 一般社団法人むつ小川原海洋気 毅観測センター 4. 株式会社ユーラスエナジーホール ディングス
PS-17	C000107		FLSの乱流計測における模擬乱流場を用いた動揺に由来する計測差異推定の試み	〇圓尾 太朗1,2 藤本 拓也1 上田 裕洋1 荒木 龍蔵1 松本 健寛1	1. 日本気象株式会社 2. 神戸大学大学院

		_			
PS-18	C000045		スキャニングライダー観測からの風速場推定における フィッティングパラメータの影響 ★	○栗本 諒太1 ゴイト ジェイ プラカス1 亀田 孝嗣1	1. 近畿大学
PS-19	C000006		線状対流系豪雨の抑制に向けたクラスタウエイク現象の 定量評価 ★	〇内田 孝紀1 渡高 晋4 福原 下 8 福原 下 8 高福末 下 8 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1. 九州大学 応用力学研究所 2. 大阪大学 D3センター 3. 鉄道総合技術研究所 4. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社
PS-20	C000038	気象・海象の観測・予測	水槽実験による分布型音響センシングを用いた海象状態モニタリングの検証 ★	〇矢島 義之1 美島 咲之1 砺波 紀之1 樋野智修吉1 才川 純二朗1 水口 弘司1	1. 日本電気株式会社
PS-21	C000024		大規模渦シミュレーションを用いたプロファイリングライダーによる風場計測の評価 ★	ジャン1	Department of Mechanical Engineering, Faculty of Engineering, Kindai University     Construction and Environmental Engineering, Faculty of Engineering, Ashikaga University
PS-22	C000078		波作用量平衡方程式を用いた数値計算とその検証	〇柏崎 啓人1 髙桑 晋1 邉見 力1	1. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社 事業開発第1本部
PS-23	C000126	社会受容性・経済性・人材育成・政策	洋上風力発電導入に向けた協議プロセスにおける議事 録分析手法の検討 ―長崎県西海市の事例を対象として―	〇関 真大1 竹内 彩乃2	1. 東邦大学大学院 2. 東邦大学
PS-24	C000069	空中風力発電・新型風車技術	円形断面を有する湾曲翼を用いた縦渦駆動風車の性能評価	〇永島 空海1 井上 頌久1 佐藤 靖徳1 高橋 勉1	1. 長岡技術科学大学
PS-25	C000080	至中風刀光电·新至風早技術	フィン型縦渦駆動風車の動力特性に及ぼす後流フィン形状の影響	〇青戸 智春1 中村 幸平1 佐藤 靖徳1 髙橋 勉1	1. 長岡技術科学大学
PS-26	C000058	小形風車 (要素技術・部品等を含む)	小型風力発電装置の発電能力向上に関する一考察	〇柴田 晃佑1 田中蒼2 後藤卓弥1 加藤彰訓3 竹川 直貴3 松永 亜香里1 雪田 和人1	1. 愛知工業大学 2. NTTアノードエナジー株式会社 3. 株式会社河村電器産業
PS-27	C000054	その他	垂直軸風車ペア後流の変動速度場に及ぼす相対回転方 向の影響に関する風洞実験	〇上代 良文1 原 豊2 丸笹 憲志1	1. 香川高等専門学校 2. 鳥取大学